

数量総括表

名 称	設計数量	単位	計算式	備考
本工事費【補助】				
I -管きょ工（開削）				
II -管路土工				
III -管路掘削				
機械掘削工(BH) 0.28m3,礫質	65	m3	65.20	
III -管路埋戻				
流用土埋戻工(BH投入) 締固有,0.28m3	42	m3	42.30	
III -発生土仮置搬出運搬（現場→仮置場）				
ダンプトラック運搬 4t、L=0.2km,DID無	47	m3	47.00 = 42.3/0.9	
III -埋戻流用土搬入運搬（仮置場→現場）				
積込(ル-ズ) 土砂,BH0.28	47	m3	47.00	
土砂等運搬 4t、L=0.2km,DID無	47	m3	47.00	
III -発生土処理（現場→残土処理場）				
ダンプトラック運搬 4t、L=18.9km,DID無	18	m3	18.20 = 65.2-47	
残土処分費 山中組（谷相）	18	m3	18.20	
II -管布設工				
III -アミド 外装ポリエチレン管材料費				
アミド 外装PE管 WEETA-13.6 W150	23.9	m	23.90	
アミド 外装PE管 マンホール接続部継手 W150用	2	組	2.00	
アミド 外装PE管 中間継手 W150	1	組	1.00	
アミド 外装PE管 45度エルボ 継手 W150	2	組	2.00	
アミド 外装PE管 11度エルボ 継手 W150	1	組	1.00	
支持金具A	1	組	1.00	
支持金具B	1	組	1.00	
支持金具C	1	組	1.00	
支持金具D	1	組	1.00	
支持金具E	1	組	1.00	
支持金具F	1	組	1.00	
資材輸送費	1	式	1.00	
III -アミド 外装ポリエチレン管施工費				
管布設工 アミド 外装PE管 W150	23.9	m	23.90	
マンホール接続部継手工 アミド 外装PE管 W150	2	箇所	2.00	
中間継手工 アミド 外装PE管 W150	1	箇所	1.00	
45度エルボ 継手工 アミド 外装PE管 W150	2	箇所	2.00	
11度エルボ 継手工 アミド 外装PE管 W150	1	箇所	1.00	
支持金具取付工	6	箇所	6.00	
III -リブ付硬質塩化ビニル管				
リブ管設置工(材工共) Φ150	14.1	m	14.10	
II -仮設管撤去工				
III -VP管撤去				
硬質塩化ビニル管撤去工	41.3	m	41.30	
伐採木等運搬費 往復L=53.8km,2t	1	台	1.00	
処分料 廃プラ14 ㈱互美商	1.6	m3	1.61	
III -支持金具撤去				
支持金具撤去工	12	箇所	12.00	

数量総括表

名 称	設計数量	単位	計算式	備考
現場発生品・支給品運搬 DID無し、L=4.6km	0.54	t	$0.54 = 0.045 \times 12$	
現場発生品・支給品積込・荷卸	0.54	t	0.54	
スクラップ H1	0.54	t	0.54	
II -側溝新設時に支障となる下水道管路の切り回し				
III-管撤去				
管撤去工 VUΦ100	17.7	m	17.70	
管撤去工 VUΦ150	13.4	m	13.42	
III-ます撤去				
ます撤去工 深さ0.8～1.2m	1	箇所	1.00	
ます撤去工 深さ1.2～1.5m	2	箇所	2.00	
III-管布設				
管布設工 VUΦ150	12.2	m	12.18	
取付管工 Φ100 L=3.0～5.0m 塩ビ製	3	箇所	3.00	
取付管工 Φ100 L=5.0～12.0m 塩ビ製	1	箇所	1.00	
III-ます設置				
ます設置工 ます径200 塩ビ蓋	1	箇所	1.00	
ます設置工 ます径200 鉄蓋	2	箇所	2.00	
III-標準外管材費等				
伸縮継手 Φ100	2	個	2.00	
伸縮継手 Φ150	1	個	1.00	
削孔 1号MH VUΦ150用	1	箇所	1.00	
可とう継手 VUΦ150用	1	個	1.00	
自在曲管 Φ100 0°	1	個	1.00	
自在曲管 Φ150 0°	1	個	1.00	
自在曲管 Φ150 15°	1	個	1.00	
SGP-VB Φ100	2	本	$1.41 = 5.64 / 4$	
Mカ継手 Φ100	1	個	1.00	
Mカ継手 45° Φ100	5	個	5.00	
II -管基礎工				
III-砂基礎				
砂基礎工 再生砂,機械施工	9	m3	$8.72 = 0.195 \times 13.95 + 0.203 \times 12.86 + 0.198 \times 4.25 + 0.289 \times 8.83$	
II -管路土留				
III-アルミ矢板土留				
アルミ矢板建込工 掘削深2.0m以下 ,両側施工 ,山積0.28m3	7	m	7.09	
アルミ矢板建込工 掘削深2.5m以下 ,両側施工 ,山積0.28m3	9	m	8.73	
アルミ矢板引抜工 掘削深2.0m以下 ,両側施工 ,トラッククレーン	7	m	7.09	
アルミ矢板引抜工 掘削深2.5m以下 ,両側施工 ,トラッククレーン	9	m	8.73	
A [㏞] ミ矢板(基本料) 有効幅333 長2500	53	枚	$52.43 = 8.73 / 0.333 \times 2$	
A [㏞] ミ矢板(賃料) 有効幅333 長2500	212	枚・日	$212.00 = 53 \times (2+2)$	
A [㏞] ミ腹起し(基本料) 幅70～80 高115～130 長4000	9	本	$8.73 = 8.73 / 4 \times 2^2$	
A [㏞] ミ腹起し(賃料) 幅70～80 高115～130 長4000	36	本・日	$36.00 = 9 \times (2+2)$	
鋼製切梁サポート (基本料) 調整長450～700	9	本	$8.73 = 8.73 / 4 \times 2^2$	
鋼製切梁サポート (賃料) 調整長450～700	36	本・日	$36.00 = 9 \times (2+2)$	

数量総括表

名 称	設計数量	単位	計算式	備考
II -汚水水替工				
III -汚水水替工				
潜水ポンプ 運転工 作業時排水 50mm2台	2	日	2.00	
ポンプ 仮設・撤去工	1	箇所	1.00	
I -マンホール工				
II -組立マンホール工				
III -組立マンホール				
組立式1号人孔 (I 種)底版ブロック,H=130	1	個	1.00	
組立式1号人孔 (I 種)躯体ブロック,H=900	1	個	1.00	
組立式1号人孔 (I 種)頂版ブロック H=150	1	個	1.00	
調整リング H=100	1	個	1.00	
铸铁製マンホール蓋 Φ600,T-25	1	組	1.00	
人孔鉄蓋調整モルタル 人孔径Φ600	116	m m	116.00	
人孔鉄蓋調整部材 人孔径φ600	2	組	2.00	
可とう継手 PRPΦ150用	2	個	2.00	
削孔 1号MH PRPΦ150用	2	箇所	2.00	1箇所はWEETA
本管用キャップ VRPΦ150用	1	個	1.00	
底部工 1号MH 既設人孔	1	箇所	1.00	
底部工 1号MH	1	箇所	1.00	
組立マンホール工 1号,3m以下	1	箇所	1.00	
I -仮設工				
II -交通管理工				
III -交通誘導警備員				
交通誘導員警備員B	75	人	75.00 = 3*25	
II -土のう工				
III -大型土のう				
大型土のう撤去	23	袋	23.00 = 20+3	
大型土のう設置	23	袋	23.00	
II -足場工				
III -足場工				
足場・防護 0.5～1.0月以下	31	m2	30.60 = 1.7*9*2	
I -舗装工				
II -舗装打換え工				
III -舗装版切断・破碎				
舗装版切断 アスファルト t=15cm以下	236	m	235.56	
舗装版破碎 BH0.28	153	m2	152.60	
III -般運搬・処分				
運搬 4t車,As殻,L=6.3km,DID無	7	m3	6.65	
処分料 As殻 4t	7	m3	6.65	
III -下層路盤				
下層路盤工 歩道 RC-40 t=15cm	16	m2	16.29	
III -上層路盤				
上層路盤工 歩道 RM-30 t=10cm	3	m2	3.18	
上層路盤工 歩道 RM-30 t=12cm	19	m2	18.99	
上層路盤工 歩道 RM-30 t=17cm	16	m2	16.29	

数量総括表

名 称	設計数量	単位	計算式	備考
不陸整正 補足材なし	114	m2	$114.14 = 10.60 + 103.54$	
Ⅲ-表層【仮復旧】				
アスファルト舗装工 歩道部,W1.4m未満,t=30mm,瀝青材料無	3	m2	$3.18 = 1.53 + 1.65$	
アスファルト舗装工 W1.4m未満,t=30mm,瀝青材料無	35	m2	$35.28 = 38.46 - 3.18$	
Ⅲ-表層【本復旧】				
アスファルト舗装工 歩道部,W1.4～3.0m t=30mm,ﾌﾞﾗｲﾄﾞｺｰﾄ	11	m2	10.60	
アスファルト舗装工 W1.4～3.0m t=50mm,ﾌﾞﾗｲﾄﾞｺｰﾄ	104	m2	103.54	
Ⅰ-共通仮設費				
Ⅱ-運搬費				
Ⅲ-仮設材運搬費				
仮設材等運搬 片道10kmまで	1	t	$1.00 = (53 \times 12.5 + 9 \times 30.8 + 9 \times 6.8) / 1000$	
積込取卸 往復分（仮設材等）	1	t	1.00	
Ⅱ-技術管理費				
Ⅲ-施工調査費				
管渠内洗浄工 本管管径Φ800mm未満	21.5	m	$21.53 = 14.10 + 7.43$	PRPとCのVU
本管TVカメラ調査工 内径150～800mm未満	21.5	m	21.53	
気密試験工 0.3MPa×60分保持 アラミド外装PE管	1	式	1.00	
六価クロム試験費 再生砂 試験方法1	1	検体	1.00	

a) 管延長・土工・土留工数量計算表

[illegible]

本管布設工 WEETAφ150											
名 称	形 状 ・ 寸 法	算 式							数 量	単位	
施 工 延 長	WEETAφ150mm布設工								25.04	m	
アラミト [®] がい装ホ [®] リエチレン管	WEETA-13.6 W150								23.92	m	
マンホール接続部継手	W150用								2	組	
中 間 継 手	W150 EFソケット/補強・仕上材								1	組	
45 度 エ ル ボ 継 手	W150 EF一体型エルボ [®] スライベント [®] 11 [°]								2	組	
11 度 エ ル ボ 継 手	W150 EFソケット×2/補強仕上材								1	組	
U ボ ル ト	M10×P220								6	箇所	
アンカーボルト： M10	M10×120L								12	箇所	
支 持 金 具	A～F	A	B	C	D	E	F	計(kg)	6	組	
	L-50×50×6 4.43 kg/m	1.085m 4.81	1.060m 4.70			0.915m 4.05	0.760m 3.37	16.93			
	L-75×75×6 6.85 kg/m			1.330m 9.11	1.175m 8.05			17.16			
	承板 0.93 kg/箇所	1箇所 0.93	1箇所 0.93	1箇所 0.93	1箇所 0.93	1箇所 0.93	1箇所 0.93	5.58			
	補強プレート 47.10 kg/m ²	0.01m ² 0.47	0.01m ² 0.47	0.03m ² 1.41	0.03m ² 1.41	0.01m ² 0.47	0.01m ² 0.47	4.70			
	計(kg)	6.21	6.10	11.45	10.39	5.45	4.77	44.37			
管 布 設 工	W150								23.90	m	
マンホール接続部継手工									2	箇所	
中 間 継 手 工									1	箇所	
45 度 エ ル ボ 継 手 工									2	箇所	
11 度 エ ル ボ 継 手 工									1	箇所	
支 持 金 具 取 付 工									6	箇所	

側溝新設時に支障となる下水道管路の切り回し数量

	合計	単位	A	B	C	D	F	G
管撤去工 VUΦ100	17.70	m	4.67			6.19	3.3	3.54
管撤去工 VUΦ150(副管含む)	13.42	m		5.49	7.93			
ます撤去工 深さ0.8～1.2m	1	箇所	1					
ます撤去工 深さ1.2～1.5m	2	箇所			1	1		
管布設工 VUΦ150	12.18	m		4.25	7.93			
取付管工 Φ100 L=3.0～5.0m 塩ビ製	3	箇所	1				1	1
取付管工 Φ100 L=5.0～12.0m 塩ビ製	1	箇所				1		
ます設置工 ます径200 塩ビ蓋	1	箇所	1					
ます設置工 ます径200 鉄蓋	2	箇所			1	1		
伸縮継手Φ100	2	個	1			1		
伸縮継手Φ150	1	個			1			
削孔 1号MH VUΦ150用	1	箇所		1				
可とう継手 VUΦ150用	1	個		1				
自在曲管 Φ100 0°	1	個				1		
自在曲管 Φ150 0°	1	個			1			
自在曲管 Φ150 15°	1	個		1				
SGP-VB Φ100	5.64	m					2.71	2.93
×力継手 Φ100	1	個					1	0
×力継手 45° Φ100	5	個					2	3

a) 1号組立マンホール数量計算表

[illegible]

2. 1号組立マンホール設置工数量計算

名 称	計 算 式	数 量
b) 底部工数量計算		
開削部		
筒 所 数	1 箇所当り	2 箇所
基礎碎石	$t=0.20\text{m} \quad 1.10^2 \times 0.785 = 0.95$	0.95 m ²
インパートコンクリート	下水道設計積算要領より)	0.18 m ³
モルタル上塗り	"	0.84 m ²
c) ブロック据付工		
筒 所 数	マンホール深 $H \leq 3.0\text{m}$	1 箇所
	$3.0 < H \leq 4.0\text{m}$	箇所
	$4.0 < H \leq 5.0\text{m}$	箇所

a) 本管部舗装復旧数量計算表

路 線 番 号	管 径	人 孔 番 号	区 間 延 長	控除延長 (水路横断部)	舗装 延 長	道 路 タ イ プ	全 幅		掘 削 幅 (上幅)	影響幅	復旧幅	舗装版破碎			復旧面積					切 断 長 As t=20cmまで	切 断 長 Co t=20cmまで	路 盤 面 積					備 考
															仮舗装		本舗装					下層	上層				
												BH0. 28			As t=3cm	As t=5cm	As t=3cm	As t=5cm	As t=10cm			RC-40 t =15cm	粒調碎石 t =10cm	粒調碎石 t =12cm	粒調碎石 t =15cm	粒調碎石 t =17cm	
												As t=3cm	As t=3cm	As t=5cm	W1. 4未満	W1. 4未満	W1. 4～3. 0	W1. 4～3. 0	W1. 4未満								
	φ 150	M. 4 M. 3	15. 00		15. 00	県道仮道			0. 60	0. 690+0. 690 =1. 38	1. 98	9. 00		29. 70	9. 00			29. 70		15. 00× 4 60. 00				9. 00			
	φ 150	M. 4 +8. 95	8. 95		8. 95	県道仮道			0. 60	0. 624+0. 624 =1. 25	1. 85	5. 37		16. 56	5. 37			16. 56		8. 95× 4 35. 80				5. 37			
	φ 150	+8. 95 +16. 65	7. 70		7. 70	県道仮道			0. 60	0. 570+0. 570 =1. 14	1. 74	4. 62		13. 40	4. 62			13. 40		7. 70× 4 30. 80				4. 62			
	A		5. 60	0. 66	4. 94	県道			0. 60	=1. 40	2. 00	2. 96		9. 88	2. 96			9. 88		4. 94× 4 19. 76		2. 96				2. 96	
	B		4. 47		4. 47	県道			0. 60	=1. 40	2. 00	2. 68		8. 94	2. 68			8. 94		4. 47× 4 17. 88		2. 68				2. 68	
	C		8. 73	1. 84	6. 89	県道			0. 85	=1. 15	2. 00	5. 86		13. 78	5. 86			13. 78		6. 89× 4 27. 56		5. 86				5. 86	
	D		7. 09	1. 45	5. 64	県道			0. 85	=1. 15	2. 00	4. 79		11. 28	4. 79			11. 28		5. 64× 4 22. 56		4. 79				4. 79	
	F		3. 91	1. 36	2. 55	歩道			0. 60	=1. 40	2. 00	1. 53	5. 10		1. 53		5. 10			2. 55× 4 10. 20			1. 53				
	G		4. 11	1. 36	2. 75	歩道			0. 60	=1. 40	2. 00	1. 65	5. 50		1. 65		5. 50			2. 75× 4 11. 00			1. 65				
小計1			65. 56	6. 67	58. 89							38. 46	10. 60	103. 54	38. 46		10. 60	103. 54		235. 56		16. 29	3. 18	18. 99		16. 29	

破碎面積合計	152. 60
--------	---------

ガラ体積	1. 15	0. 32	5. 18
ガラ体積合計	6. 65		